

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
人権・労働	□	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・雇用、教育、昇進、登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、社長が積極的に関与している（研修の実施、相談窓口の設置、情報提供） ・小海町企業人権教育推進協議会に加盟し、人権尊重への責任を果たすため、研修会や講演会の参加、情報収集などをを行い、理解を深めている					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7			
	□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・研修の実施、情報提供をしている ・社員の子育て応援宣言（長野県）に登録している ・【予定】女性の活躍を推進するため「一般事業主行動計画」を策定する					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8									16.1		
	□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・労基法などの改正内容を社長を含め役員及び全社員に毎月の社内定例会議にて周知している ・長時間労働は正のための労働生産性の改善、時間管理、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている ・社労士による長時間労働と健康に関する指導を行っている								8.5 8.8											
	□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・【予定】外国人労働者は現在在籍していないが、雇用に向けたセミナーへ参加していく				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3									
	□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・社内安全衛生委員会を設置し、毎月、社内安全衛生パトロールを実施している ・毎月の社内定例会議にて、安全衛生について指導及び社内報を配布し、注意喚起を行っている ・女性職員による衛生バトロールを実施し、作業環境の整備を図っている ・ISO45001：2018 認証登録している			3					8											
	□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・定期健康診断の結果をもとに、健康及びメンタルヘルスの個別及び全体指導を行っている		3																	
	□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・女性が作業所でも活躍できるよう、作業所環境を整えている ・65歳を定年としているが、65歳以降も出来る限り働いてもらえる環境を整えている ・長野県保護観察所に協力雇用主（法務省）として登録している					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3									
	□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・新入社員研修、外部機関へのセミナー、CPDS・CPD取得のためのセミナーなどへ参加している ・業務に必要な資格・免許の積極的取得を推進している（会社負担） ・【予定】役職や役割に応じた研修体系を整備し、実施する				4	5.5			8	9										
	□	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・労働基準法に則り、対応している ・社員はすべて月給制対応としている					5.5			8.5		10.2 10.3									
	□	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ				3					8											
環境	□	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・廃棄物の種類・量など現状を把握し、台帳を整備している ・毎月の安全衛生パトロールにて保管状況を確認している														11.6	12	14.1			
	□	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・エコアクション21に則り、自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している							7.3								13				
	□	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・エコアクション21に則り、年間計画を策定し、使用量及び排出量の削減を実施している						7.2 7.3								12.4	13.3				
	□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・法令等で規制されている有害化学物質を把握、周知している ・エコアクション21に則り、使用量の抑制及び適正使用・管理を実施している			3.9		6.3						11.6	12.4							

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																	
					1 1.2 MM	2 2.2 MM	3 3.2 MM	4 4.2 MM	5 5.2 MM	6 6.2 MM	7 7.2 MM	8 8.2 MM	9 9.2 MM	10 10.2 MM	11 11.2 MM	12 12.2 MM	13 13.2 MM	14 14.2 MM	15 15.2 MM	16 16.2 MM	17 17.2 MM	
環境	□	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・主に国有林内の作業所にて、希少植物の保護活動に努めている						6.6									15			
	□	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・事業所及び作業所の資源利用の削減、再利用を推進している ・信州リサイクル製品、グリーン購入品、NETIS登録製品を可能な限り活用している ・長野県産業廃棄物3R実践協定を締結している ・本来廃材となる木材でベンチ等、金属端材で木材置場を作成している													13	14.1				
	□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・エコアクション21に則り、水使用量を把握している					6.4 6.6													
	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・2010年9月2日 エコアクション21(環境省)を取得している		3.9		6	7							12	13.3	14	15			
	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・自社ホームページにて、エコアクション21環境活動レポートを掲載している													12.6					
	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・当社倉庫の屋根に太陽光パネルを搭載し、クリーン電力の使用に努めている ・作業所にて交通表示板などに太陽光発電機材を可能な限り取り入れている					7.2							13						
	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15			
	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職・贈収賄禁止などを含む行動規範を就業規則に定め、社内浸透を図っている ・社是に沿った事業展開をしている															16	16.5		
公正な事業慣行	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為を含む行動規範の整備を、社内会議にて指導し、周知している ・建設業法、独禁法に則り、業務を遂行している															16			
	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・知的財産を適切に管理し、保護に努めている					8.2 8.3	9												
	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・社内研修や会議を通じて情報管理ルールを周知徹底している																16		
	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																	16		
	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ					5		8	10	12	13	14	15	16	17					
	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・ISO9001:2015の活用による建設工事の施工途中における適宜行う受入検査、竣工時に実施し安全性も含めた引渡をおこなっている。		3.9									12.4							
	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・顧客などからのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している ・顧客の声を社内共有するための体制を整えている ・製品引渡し前の社内検査の徹底を図っている ・品質マネジメントシステム(ISO9001:2015)を認証している							9											
	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ				6								12	13	14	15				
製品・サービス	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・災害防止・復旧工事に積極的に対応している ・除雪、融雪、倒木による道路通行止めなどの対処を迅速に行っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

上記以外で設定した取組項目

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO₂吸収評価認証制度、長野県県産材CO₂固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）